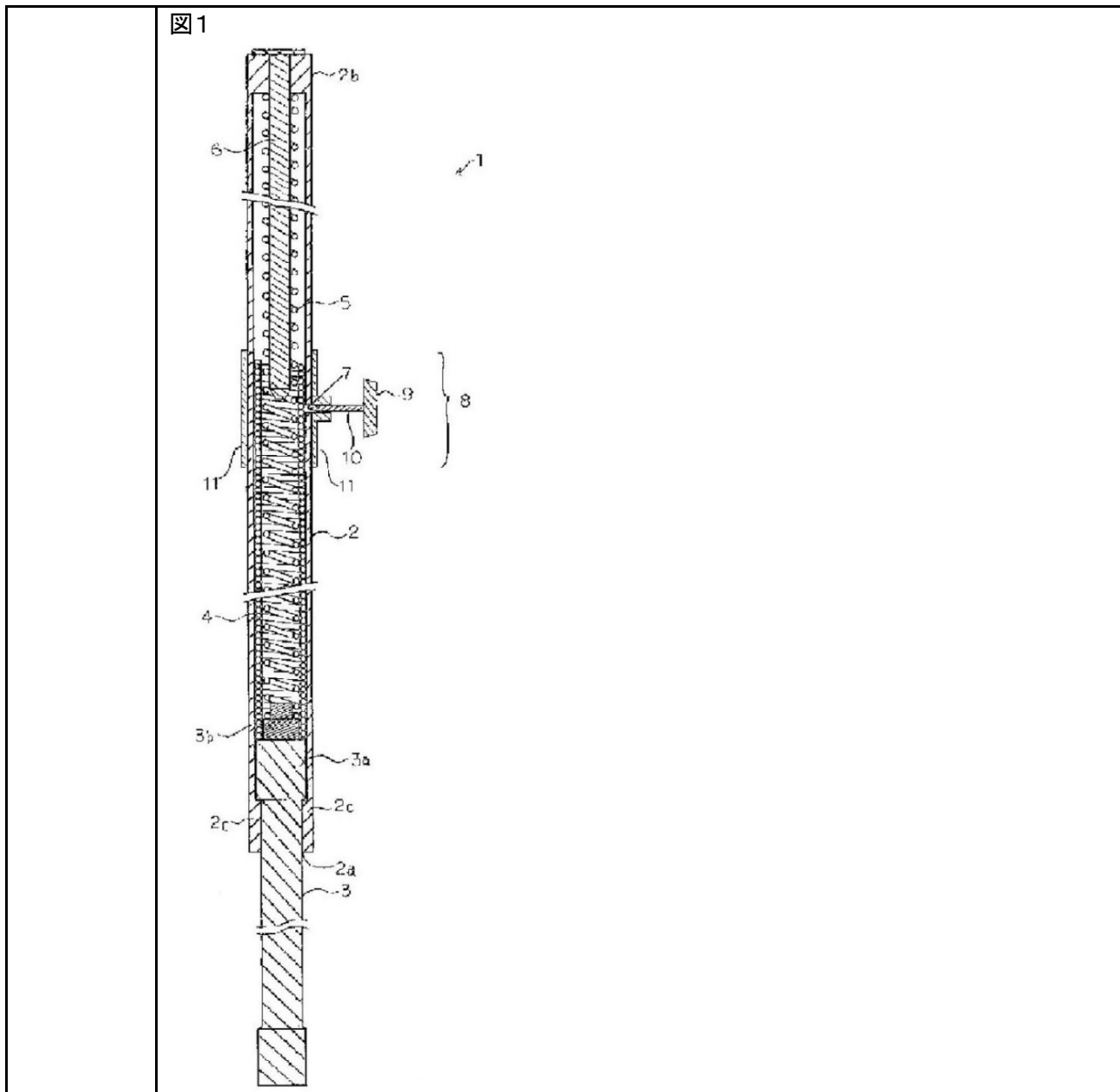


出願番号	特願2007-165135	出願日	2007年6月22日	登録番号	特許第4545778号
タイトル	伸縮装置				
技術分野	生活・文化				
目的	所望の長さを容易に設定して小型化が可能な伸縮装置を提供する。				
効果	伸縮装置の全長を所望の長さに調節することができる。特に、伸縮脚部の長さは、長さ調整部材の螺旋部分の間隙毎に設定することができるので微調整を可能にしている。また、脚部の内部に伸縮部材と長さ調整部材を收容するので、外部から構造が見えないため外観がすっきりしており意匠的に優れると共に、外部に露出がないため伸縮部材と長さ調整部材の故障等の発生の可能性を低減することができる。				
技術概要	<p>図1において、伸縮装置1は、主脚となる脚部2と、この脚部2の内外部に出入して伸縮装置1の長さを調節するための伸縮脚部3を備えている。脚部2は一の端部が開口した開口部2aと、他の端部が閉口した閉口部2bを有する中空の筒状体であり、中部付近には後述するストッパ10を挿入可能なストッパ挿入窓7が形成されている。そして、脚部2の開口部2aには、伸縮脚部3の先端部3a周辺が挿入されており、この伸縮脚部3の先端部3aは、その外径が伸縮脚部3の主部の外径よりも大きく形成されており、脚部2の開口部2aに形成される掛止部2cにおいて先端部3aが掛止されて脚部2からの伸縮脚部3の抜脱を防止している。</p> <p>次に、伸縮装置1の伸縮機構について詳細に説明する。</p> <p>図1に示す伸縮装置1が最も伸びた状態から伸縮装置1を短くする場合は、まず、伸縮脚部3を脚部2の内部に押入する。そうすると、脚部2の内部では、押しばね5は縮み、引きばね4は脚部2の閉口部2bに向かって移動する。伸縮装置1が所望の長さになったところで、係止部8において、ハンドル9を押してストッパ10をストッパ挿入窓7からスライド挿入すると、ストッパ10はストッパ挿入窓7に配置される引きばね4と押しばね5の螺旋部分の間隙を刺衝して引きばね4、押しばね5及び伸縮脚部3の移動を抑止して伸縮脚部3を固定し、伸縮装置1の長さを決定する。</p> <p>引きばね4は、螺旋が密に形成された螺旋構造を有しており、螺旋の間隙の間隔が狭い上に略無数に存在するので、伸縮装置1の長さを細かく設定することができる。すなわち、伸縮脚部3を任意の位置で停止すると、ストッパ挿入窓7には引きばね4の間隙のいずれかが位置するので、この間隙をストッパ10で刺衝して係止すると伸縮装置1は所望の長さに自在に調節することができる。</p> <p>逆に、係止状態を解除して、伸縮装置1を伸長する場合は、引きばね4及び押しばね5の間隙に刺衝されているストッパ10を抜脱すると、圧縮されていた押しばね5が伸張して、その付勢力が伸縮脚部3に作用し、伸縮脚部3は自動的に脚部2の内部から押し出される。したがって、伸縮装置1の長さ調節においては、伸縮脚部3を地面に当接させて、伸縮脚部3を脚部2に押入し、押しばね5を付勢させておいてその付勢力を利用すると、簡単かつ迅速に伸縮装置1の長さを決定することができるので便利である。</p>				



[登録者情報・連絡先]

氏名	有限会社長州電気
住所	山口県熊毛郡平生町大字平生町568番地の5
TEL/FAX	0820-56-5883 / 0820-56-5803
E-mail	cyousyu@mx5.tiki.ne.jp
コメント	
	●実施実績 有・ <input checked="" type="radio"/> 試作・無 ●許諾実績 有・ <input checked="" type="radio"/> 無 ●権利譲渡 可・ <input checked="" type="radio"/> 否 ●実施許諾 <input checked="" type="radio"/> 可・否
希望ロイヤル ティ	応相談



[お問い合わせ先]
 アイピードリップコンサルティング株式会社
 代表取締役 弁理士 井上 浩 (担当:南瀬 透)
 〒753-0077 山口県山口市熊野町1-10 NPYビル1F
 TEL:083-901-2260 FAX:083-901-2266
<http://www.ipdriven.co.jp/> e-mail: minase@ipdriven.co.jp